

・南・ どろんこ どろんこ 南っ子

令和7年11月27日発行

学校教育目標 「こころ豊かに たくましく 挑み続ける南っ子の育成」

目指す子ども像 「求める子 つながる子 鍛える子」

全員でレベルアップできたふれあい音楽会

11月22日（土）にふれあい音楽会を開催したところ、たくさんの保護者、地域、来賓の皆様が見に来て下さいました。いつも全力の上の全力を發揮して頑張る南っ子への大きな期待を感じました。幸いにも当日は、子どもの欠席者もなく全員で音楽会に臨むことができました。子どもたちは、期待に応えるべく、練習の成果を存分に發揮しました。

どの学年もその学年らしさが出た歌と合奏でした。全力の上の全力を發揮し、練習のときよりも大きくレベルアップした音楽会にすることができました。

〈1年生〉

齐唱「森のレストラン」は、歌詞の世界を表現しようと動作をつけながら気持ちを込めて歌いました。「森のレストラン」のお話を聞いているように歌に込められた世界を上手に表現できました。合奏「虫の声」は、鈴虫や松虫などの虫が鳴いているように優しく楽器を奏みました。初めてピアニカを習ったとは思えないほど、抑揚をつけてリズムよく楽しく合奏できました。



森のレストラン

〈2年生〉

齐唱「歌えバンバン」は、歌詞の言葉通り口を大きく開けて元気よく歌いました。「うた うたえ」のサビの部分では体を大きく揺らしながら、歌う楽しさや喜びを表現しました。合奏「おもちゃのチャチャチャ」は、繰り返し練習することで、打楽器の音とリズム楽器の音とが見事に合わさり、心をひとつにして楽しく合奏できました。



歌えバンバン

〈3年生〉

合唱「チキチキバンバン」は、ソプラノとアルトのかけ合いが楽しく、大きなバン（車）が軽快に走る様子を見事に表現しました。リコーダー奏「エーデルワイス」は、曲名の由来になった白く美しい花の様子を美しい響きで表現しました。合奏「ジッパ・ティー・ドゥー・ダー」は、ディズニーの曲らしく、テンポのよい合奏で明るくて楽しいディズニーの世界を表現することができました。



チキチキバンバン

〈4年生〉

合唱「もみじ」は、独唱の美しい歌声が体育館を優しく包みました。その後のソプラノとアルトの重なりが色とりどりのもみじの美しさを表現していました。リコーダー奏「茶色の小瓶」は、軽やかなメロディで何でも願いを叶えてくれる茶色の小瓶の不思議な世界を表現していました。合奏「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」は、メリハリのきいた迫力ある合奏で、聴いている人を魅了しました。



茶色の小瓶

〈5年生〉

リコーダー奏「見上げてごらん 夜の星を」は、美しい音色で満天に輝く星空を表現していました。また、その音色は優しく、夜空を見上げる人たちを励ます応援歌のようでした。合唱「君をのせて」は、ジブリ作品「天空の城ラピュタ」の世界を、ソプラノとアルトの歌声が重なる美しいハーモニーで見事に表現しました。合奏「ルパン三世のテーマ」は、強弱をつけてかっこよく合奏しました。全員がリズムに乗ってメリハリを意識して合奏していた姿が印象的でした。



見上げてごらん 夜の星を

〈6年生〉

リコーダー奏「イン・ザ・ムード」は、軽やかなジャズの音色で、聴いている人が思わず体を動かしたくなるような演奏でした。合唱「With You Smile」は、これまで共に成長してきた25人の仲間の友情を、3部合唱で声を響かせ見事に歌いあげました。その美しいハーモニーは聴く人の心に届き、感動の拍手が沸き起こりました。合奏「パプリカ」は、6年間の楽しかった思い出を振り返るように軽快なリズムで合奏し、会場から手拍子が起きました。6年生と観客がひとつになったすばらしい合奏でした。



イン・ザ・ムード

PTA評議員の皆様には、齊唱「優しさに包まれたなら」と「アルゴリズムたいそう」を披露していただきました。この日を迎えるまでに、あすなろ部の皆さんを中心練習をしていただきました。おかげ様で、子どもたちが笑顔にあふれ、会場が一体となったすばらしい時間を作ることができました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



アルゴリズムたいそう

〈学校・自主防災組織合同防災訓練参加のお礼〉

22日(土)の午後は、市主催で学校と地域が連携した防災訓練が本校で実施されました。子ども、保護者はもちろん、地域の自主防災組織の皆様にもご参加いただきました。また、訓練に際しては、陸上自衛隊青野ヶ原駐屯地、加東警察署、警友会小野・加東支部、加東消防署、加東消防団(河高・高岡分団)、日本レスキュー協会、震災学校支援チームEARTHの皆様にご協力いただきました。自分の命は自分で守ることの大切さを再確認できた訓練となりました。ありがとうございました。